

X dieser 型冠詞と mein 型冠詞**1. dieser 型冠詞**

○ **dieser** 型冠詞とは、定冠詞の格変化に準じて変化する冠詞類です。

○ 初級の段階では、教科書に出ている 4 種類を確実に覚えてください。

dieser: この **welcher**: どの **jeder**: 各々の **aller**: すべての

○ この 4 つの他には、次の 2 つがあります (中級から)。

jener: かの **solcher**: そのような

○ それぞれ、語尾の -er の部分が、名詞の性/数や格に応じて定冠詞のように変化します。

	男性	中性	女性	複数
1 格(Nom)	welcher Mann	welches Kind	welche Frau	welche Kinder
4 格(Akk)	welchen Mann	welches Kind	welche Frau	welche Kinder
3 格(Dat)	welchem Mann	welchem Kind	welcher Frau	welchen Kindern
2 格(Gen)	welches Mann(e)s	welches Kind(e)s	welcher Frau	welcher Kinder

練習 1 次の文を、冠詞に注意して読んでみよう。**1. Alle Menschen werden Brüder. (Schiller „An die Freude“)**

すべての人間は兄弟になる。(ベートーヴェンの『交響曲第 9 番』の合唱部で繰り返される言葉です。シラーの詩「歓喜に寄せて」より) **der Mensch, -en**: 人間 / **der Bruder, Brüder**: 兄/弟

2. Aller Anfang ist schwer. (Sprichwort)

(何かを)始めることはすべて難しいものだ。(der Anfang「始まり」は数えられない名詞で、こうした名詞に **aller** を使う場合には、単数で使います。) **der Anfang, ...fänge**: 始まり / **das Sprichwort, ...wörter**: 諺

3. Jeder Mensch ist ein Künstler. (Joseph Beuys)

どんな人間も芸術家である。(職業名を言うだけであれば、冠詞なしで、例えば、**Joseph Beuys ist Künstler.**です。しかし、ここでは **ein** があることで「性質」を表します。つまり、芸術家としての素質がある、傾向がある、というニュアンスが入ります。ヨーゼフ・ボイスは、20 世紀後半のドイツを代表するパフォーマンス芸術家です。) **der Künstler, -**: 芸術家

4. Meine Eltern machen jeden Morgen einen Spaziergang.

私の両親は毎朝散歩をする。(jeden Morgen は「副詞的 4 格」で「毎朝」の意) **die Eltern (複数のみ)**: 両親 / **der Spaziergang, ...gänge**: 散歩

5. Welchem Mann gehört dieser Sportwagen?

このスポーツカーはどの男性のものですか? **gehören**: もの¹は人³に属する / **der Sportwagen, -**: スポーツカー

6. Eine Geschichte, ein Roman, ein Märchen – diese Dinge gleichen Lebewesen. (Erich Kästner „Emil und die Detektive“)

物語、長編小説、メルヒェン — これらのものは生き物に似ている。(続いて、普通の人間のように、顔や手足があつて、もし例えば鼻が欠けていると目立つ、と続きます。エーリヒ・ケストナーはおもに子ども文学作品『エーミールと探偵たち』や『飛ぶ教室』などで知られる作家です。) **die Geschichte, -n**: 物語 / **der Roman, -e**: 長編小説 / **das Märchen, -**: メルヒェン / **das Ding, -e**: もの / **gleichen**: ...³に似ている / **das Lebewesen, -**: 生き物[この文では複数 3 格]

2. mein 型冠詞

- 所有冠詞 (mein, dein など) と否定冠詞 (**kein**) は、不定冠詞に準じて変化します。
 ○ 「不定冠詞 (ein)」に準じるということは、男性 1 格と中性 1 格・4 格で語尾なし、他の性/数と格では、定冠詞に準じて変化することになります。

○ 所有冠詞の一覧

mein 私の	unser 私たちの
dein 君の	euer 君たちの
sein 彼の	
ihr 彼女の	ihr 彼らの
sein それの	Ihr あなた(がた)の

○ 注意点

- (1) 「彼の」「その」を意味する **sein** は、「ある」を意味する動詞 **sein** と同じかたちです。同様に、「彼女の」「彼らの」の **ihr** は、「君たちは」の **ihr** と同じです。実際には、文脈で区別することになりますし、意外と明確に区別できてそれほど混乱しませんのでご安心を。
 (2) 「君たちの」の **euer** [オイアー] は、語尾がつくと **eur-** に語尾がつくかたちになります。ですので、「君たちのお母さんは」は „**eure** [オイレ] **Mutter**“ となります。
 (3) **ihr**, **unser**, **euer** と **-r** で終わっている所有冠詞は、語尾がない場合には、語末の **r** が母音化して [ア] の音です ([イーア] や [ウンザー])。しかし、例えば **ihre** や **unserem** のように語尾がつくと、**r** は子音となって、[イーレ] や [ウンゼレム] のように発音されます。

- **mein** 型冠詞は、名詞の性や格に応じて不定冠詞のように変化します。複数では、定冠詞に準じます。△がついている箇所以外は、実は **dieser** 型冠詞と同じです。

	男性	中性	女性	複数
1 格(Nom)	unser △ Vater	unser △ Kind	unsere Mutter	unsere Kinder
4 格(Akk)	unser en Mann	unser △ Kind	unsere Mutter	unsere Kinder
3 格(Dat)	unser em Mann	unser em Kind	unser er Mutter	unser en Kindern
2 格(Gen)	unser es Mann (e)s	unser es Kind (e)s	unser er Mutter	unser er Kinder

練習 2 磯野家のカツオとワカメが話している次の文章を読んでみよう。

Das ist unser Vater Namihei. Seine Hobbys sind Golf und Angeln. Und das ist unsere Mutter ist Fune. Ihr Hobby ist Kochen. Wir lieben unsere Eltern sehr. Sie haben bald ihre Silberne Hochzeit. Wir schenken unseren Eltern ein Geschenk!

語句 das Angeln: 釣り das Kochen: 料理 die Eltern (pl.): 両親 bald: じきに
 die Silberne Hochzeit: 銀婚式 schenken: 人³にモノ⁴を贈る das Geschenk,-e: プレゼント



訳 これが私たちの父の波平です。彼の趣味はゴルフと釣りです。そしてこれが私たちの母のフネです。彼女の趣味は料理です。私たちは私たちの両親が大好きです。彼らは時期に銀婚式を迎えます。私たちは私たちの両親にプレゼントを贈ります！（なお、この文章は必ずしもマンガ/アニメ内の事実(?)に即していません。）